

領域	項目	内容	キーワード
1. 理念	1-1 人間中心デザインの理念	人間中心デザインの定義	利用者視点、共創、新しい価値、問題の設定(発見)、解決策の探求(創造)、繰り返すこと、メソッド(プロセスと手法)、マインドセット(心構え、捉え方)、人間中心設計、ISO9241-210
		人間中心デザインのコアコンセプト	利用者視点、共創、新しい価値、問題の設定(発見)、解決策の探求(創造)、繰り返すこと
		人間中心デザインのマインドセット	「相手の立場に立って考えられること」、「人を思いやること」、「当事者意識を持つこと」、HCD専門家の倫理(HCD専門家倫理規範)
	1-2 「デザイン」の概念	デザインの概念の拡大	モカからコトへ、UXデザイン、デザイン思考、サービスデザイン、ソーシャルデザイン、デザイン経営、人間中心組織
1-3 関連する考え方	カスタマーエクスペリエンス(CX)、参加型デザイン、コ・デザイン、DE & I、人間中心AI、ダークパターン	カスタマーエクスペリエンス(CX)、参加型デザイン、コ・デザイン、DE & I、人間中心AI、ダークパターン	
2. 計画	2-1 人間中心デザインの計画	計画、要求定義、具現化、評価、運用	プロジェクトにおける人間中心デザイン適用の意義、計画、要求定義、具現化、評価、運用、プロセスの選定、プロセスの最適化、予算、チーム編成、納期
	2-2 ユーザーの特定	1次ユーザー、2次ユーザー、間接ユーザー、ステークホルダー(関係者)の特定	ペルソナ、1次ユーザー、2次ユーザー、間接ユーザー、ステークホルダー
	2-3 プロセスの選定および最適化	プロセスにおける各活動の位置付け、人間中心デザイン適用プロセスの最適化	プロセスにおける各活動の位置付けや考え方、(プロセスの) テーラリング、(超上流からの) 繰り返し、アジャイル開発、リーンUX
3. 要求定義	3-1 利用状況の把握	ユーザー調査による現状の把握	行動観察、構造化インタビュー、半構造化インタビュー、グループインタビュー(フォーカスグループ)、質問紙(アンケート)、定性調査、定量調査、UXカーブ、フィールドワーク、アクセス解析、コンテキストの理解
	3-2 理想の利用状況の想定	To-Beの利用状況の想定	カスタマージャーニーマップ(CJM)、サービスブループリント(SBP)、(構造化)シナリオ
	3-3 潜在・本質的要求の把握	ユーザーの本質的要求の把握	タスク分析、KA法、上位下位関係分析、評価グラフ
	3-4 提供価値・要求の定義	ユーザー要求定義	バリュープロポジションキャンパス、構造化シナリオ法、ユーザーストーリーマッピング
	3-5 要求のモデル化	ユーザー要求を構造化・視覚化	ペルソナ法、ビジネスモデルキャンパス、ユーザーシナリオ、ユーザーストーリーマッピング、構造化シナリオ法
4. 具現化	4-1 アイデアの創造	発想法	ブレインストーミング、KJ法
	4-2 アイデアの視覚化	プロトタイピング	ペーパープロトタイピング、ラビッドプロトタイピング、ワイヤーフレーム
	4-3 デザイン原則の適用	ガイドラインの作成	デザイン原則、ユーザーインタフェースガイドライン、デザインシステム、スタイルガイド、デザインガイドライン
	4-4 情報構造	情報構造のデザイン	情報アーキテクチャ、ワイヤーフレーム、サイトマップ
	4-5 インタラクションデザイン	顧客接点におけるインタラクションのデザイン	サービスブループリント、ストーリーボーディング、8つの黄金律、対話の原則、デザインパターン(画面レイアウト、UIパーツ、画面遷移)
5. 評価	5-1 専門家による評価	専門家による評価の目的と意味	専門家評価、インスペクション法、ヒューリスティック(経験則) 評価法
	5-2 利用者による評価	利用者による評価の目的と意味	ユーザビリティテスト、コンセプトテスト、受容性評価
6. 運用	6-1 実利用状況の把握	実利用状況を取得することの重要性	実利用状況、リリース後、バージョンアップ、アクセス解析
7. 基本知識	7-1 情報デザイン	概念、構造(要素)、	UXの5要素(戦略、要求、構造、骨格、表層)
	7-2 人間の特性	人間工学、認知心理学、認知科学、文化人類学	認知プロセス、記憶、長期記憶、短期記憶、感覚記憶、ワーキングメモリ、宣言的知識、手続き的知識、チャンク、知覚的群化、アフォーダンス、スキーマ、学習の正の転移、ヒューマンエラー(ミス、スリップ、ラプス)、眼の明順応と暗順応、加齢による変化
	7-3 ユーザビリティ	定義、要素、指標	ISO9241-11 (JISZ8521)、ユーザー、利用状況、効果(有効)、効率、満足、目標、製品品質と利用時品質
	7-4 アクセシビリティ	考え方、ハード/ソフト面、規格	ウェブアクセシビリティ、ユニバーサルデザイン、インクルーシブデザイン、DE & I、支援技術
	7-5 テクニカルライティング/UXライティング	正しく/わかりやすく伝える技術、優れたUX実現のためのライティング	テクニカルライティング、使用説明、メッセージ、ガイドンス、ヘルプ、UXライティング、マイクロコピー、著作権
8. 背景	8-1 人間中心デザインの拡がり	社会的な背景 行政/自治体等における人間中心デザインの活用事例の紹介	DX、Society5.0、ソーシャルイノベーション、サーキュラーエコノミー、イノベーション創出
	8-2 HCD専門家との連携	HCD-Net認定HCD専門家	専門家との連携